

そよかせ

通信



2023年4月 No. 16

発行責任者
北本市議会議員 **金森すみ子**
連絡先 金森すみ子とあゆむ会
北本市東間 8-230-172
電話・Fax 048-542-8794

お彼岸を過ぎたばかりだというのに、我が家の周辺の桜は満開です。3年ぶりのお花見の解禁で、“幸せなひと時”が戻ってきました。そして、野球少年だった息子を持つスポーツ好きの私は、ワールド・ベースボール・クラシックでの14年ぶり制覇に「なんて素敵な息子たち！」と感涙しました。

さて、私の議員1期目の4年間を振り返ってみます。私は、市民のために働けたのか…。できる事からやってみようと、定例会で市政の適切さを問うのは勿論、年に4回の「そよかせ通信」発行で皆さまへの活動報告、市政報告会、地域の自主防災会活動などにも参加し、皆様の声に耳を傾けてきました。けれど、いやあ、まだまだと感じています。市民の皆さまにとって“暮らしやすい北本市”となるよう、更に努めてまいります。

令和5年第1回北本市議会定例会(2/20~3/17)が開催されました。

- ▶ 市長からの提出議案 → 令和5年度の一般会計予算・特別会計予算・公共下水道事業会計予算7件、条例8件、補正予算7件、人事案3件、など合計26件
- ▶ 委員会・議員からの提出議案 → 4件 ▶ 市民からの請願 → 1件



「北本市個人情報保護に関する法律施行条例」が再提出され制定に

こちらは、前回の定例会で、検討が不十分として否決された議案です。今定例会に再提出され、慎重な審議の結果、可決されました。(施行開始 令和5年4月1日)

再検討で何が変わったの? → 北本市に固有の必要事項の規定について、

- ①要配慮個人情報に北本市が実施する「パートナーシップ宣誓制度」の内容の追加
- ②審議会の機能を残す、などとなりました。

「北本市栄市民活動交流センター設置及び管理条例」が制定され、新たな一歩!

“旧栄小の校舎を有効活用した複合施設”を令和6年度中にオープンさせる予定です。その運用に向け管理等について条例を定めます。(整備内容については中面を参照)

【市民請願】小・中学生の学校給食等の無償化等を求める請願

全会一致で可決されました。給食の無償化は、県内では、滑川町・美里町・小鹿野町などの4町1村で取り組みが見られます。いずれも、児童生徒数が少なく財政負担がかかりにくい自治体です。このような中、坂戸市が来年度から無償化を始めます。北本市が無償化に取り組んだ場合、年間で2億円を超える額を市が背負うこととなります。

私は、小・中学校の給食は“食育”であり“義務教育の一環”、と捉えています。国に担ってもらうのが一番ですが、北本市の特色ある子育てとして、ふるさと応援基金を活用し部分的補助を始めてはどうか、と考えます。



令和5年度 予算 総額 393億1,364万円 一般会計は過去最大に！

〈 会計別予算総括表 〉

(単位:千円、%)



区 分		令和5年度	令和4年度	増減率
一 般 会 計		23,465,000	22,326,410	5.1
特別会計	後期高齢者医療特別会計	1,145,800	1,105,000	3.7
	久保特定土地区画整理事業特別会計	671,200	538,700	24.6
	国民健康保険特別会計	6,358,600	6,352,400	0.1
	介護保険特別会計	5,883,400	5,581,200	5.4
	埼玉県央広域公平委員会特別会計	480	528	△ 9.1
	小 計	14,059,480	13,577,828	3.5
企業会計	公共下水道事業会計	1,789,157	1,753,652	2.0
総 計		39,313,637	37,657,890	4.4

- ▶ **一般会計の歳入** → 主なものは、令和4年度と比べ、いずれも増加の見込みです。

(・ 市税 + 3.1% ・ 地方交付金税 + 11.7% ・ 国庫支出金 + 7.9%)

- ▶ **「ふるさと応援基金」から一般会計への充当は 4億 6,000万円**

「ふるさと応援基金(北本市へのふるさと納税を積立てたお金)」を、事業費の一部に活用しています。主な活用として…新中央保育所の備品購入費等へ 4,171万円、新ごみ処理施設整備基金の積立へ 5,000万円、こども医療費へ 1億840万円、など。

応援基金の使い道については、市民に見えるかたちでの報告が足りていません。求めています。

≪ 令和5年度の主な事業 ≫

- ▶ **地区公民館のエアコン設備をサブスク導入で管理 400万円** (令和6年1~3月の分)

6つの公民館の、老朽化したエアコンを入れ替え、市民サービスの向上を図ります。サブスクリプションという、15年間借用する方式を導入します。メリットは ①購入費用が無く、市の財政負担が平準化 ②省エネ性能の高いエアコン設置で、環境負荷の軽減・運用費用の削減 ③公民館6つを一度にまとめて入れ替え可能、としています。



費用は15年間で 4,000万円削減され、公共施設が苦手としている保守管理業務も契約に含まれるとのことです。このような民間手法の活用は、市民に利益あるものと期待します。

- ▶ **温室効果ガス削減に取り組む市民に補助金 1,000万円**

* 住宅用省エネルギー機器の設置(太陽光発電・燃料電池、など) → 最大 5 又は 20万円

* 省エネ冷蔵庫へ買い替え → 最大 1 又は 3万円 * 電気自動車等の購入 → 最大 10 又は 20万円



昨年1月に、北本市は「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しています。しかし、その割には事業内容が薄く、市民の脱炭素化への意識に遅れをとるのでは、と危惧します。更なる取組が必要と考えます。



- ▶ **通学路の事故発生危険度を AIで予測させるサービスを導入 33万円**

こちらのサービスは、保険会社の事故データ等を活用し、事故発生危険度の大きさを

A I (人口知能)に予測させ数値化するものです。従来の「通学路点検」に活用し、児童生徒の交通事故の未然防止を目指します。(令和5年5月頃から)

▶ 北本市栄市民活動交流センターの整備 5億5,018万円

下表の施設設置に向け、「旧栄小」を整備・改修していきます。(広報R4年11月号参照下さい)

A棟	勤労福祉・コミュニティセンター(2施設の集約) 市民公益活動センター(新設)(市民活動を支援、コミュニティ室など) 高齢者ラウンジ(健康増進センター機能の一部を移転) 防災倉庫(新設)
B棟	保健センター(保健センターと母子健康センターの集約) 粗大ごみ受付所(庁舎前より移転) 教育センター、障害児学童保育室、石戸第2学童保育室(既存の施設)
広場	芝生広場、グラウンド、ウォーキングコース



市は、公共施設について、将来の財政面を考慮し施設数を減らし縮小させる計画です。その第1号が始動となり、運営する市も私たち市民も、新たな体験です。良い施設運営となるよう注意して見ていきましょう。私は、交通手段について、「市民がこの施設にどうやって通えるのか」と不安を持ちます。市は、現段階では特別な手立てはまだ無いとのことで、施設の整備と並行して交通手段の対策を進めるべき、と求めています。

▶ 総合公園野球場のスコアボードを改修 1億5,070万円

公園長寿命化計画に基づき、新しい物に交換します。費用は、国と市が1/2ずつ負担し、交付税措置で1,500万円が市に戻る予定。改修後は、野球の公式戦が再びできるようになり、高校野球の大会や“埼玉武蔵ヒートベアーズ”のリーグ戦などの開催も可能です。

令和4年度一般会計補正予算 総額259億5,140万円に

▶ 出産・子育てに新たな支援 7,286万円

国の応援交付金を活用し、「寄り添った相談(面談や家庭訪問)」と「経済的支援(電子マネーや育児関連用品など)」で、妊娠期から出産・子育てまでの負担軽減を図ります。(令和4年4月1日以降の妊娠届から)

▶ 小・中学校の給食費の保護者負担を軽減 1億3,012万円

物価高騰に直面する児童・生徒の保護者の負担軽減のため、令和5年4~10月の給食費を無償とします。また、同期間の給食費高騰相当額分を各学校会計に交付します。(小学校→4,500円/一人を2,588人分、中学校→5,200円/一人を1,387人分)

▶ コロナ禍における原油価格や物価高騰への対策 1,918万円

- ・ 指定管理者への支援 1,694万7千円
- ・ 放課後児童クラブへの支援 31万9千円
- ・ 民間保育所へ支援 191万6千円



金森すみ子の一般質問

【北本駅東口駅前広場の整備について】

問 1 ロータリー内の一般車の駐停車場所が変更され、3か月が経過しました。市民から送迎し辛くなったとの声を聞きますが、今回の変更で、目的としていた安全性・利便性の向上が図られたのか伺います。



問 2 駅東口の屋根架け事業は有意義なものですが、ロータリーそのものへの不満の声があります。駅から東に向けての道路は、拡幅工事が進められていますが、ロータリー内は狭くお粗末ではないでしょうか。今後、東口駅前広場の整備を更に手がけてもらいたいと思いますが、次期に向けて意欲ある市長に見解を伺います。

答 1 夕方には一時的に混雑が生じており、送迎エリアは限られたスペースであることから、長時間の利用を極力控えてもらうよう、広報誌等でお願いしてまいります。状況によっては、屋根架けの整備と併せて看板設置等の検討を考えています。また、一般送迎車エリアから駅に向かう横断歩道は、路面標示が白く薄くなっている部分もあり、管理している警察に依頼するとともに、車両への注意喚起方法を検討してまいります。

答 2 前向きに検討させていただきます。

【くつろぎを重視した学校図書館について】



問 近年は、公共図書館でも「居場所」や「くつろぎ」を重視する傾向があります。学校図書館においても同様の流れがあり、ボードゲームやパズルを置いたり、放課後に寄り道したくなる居場所づくりを重視している学校もあります。教室でも部活でもないもう一つの居場所、別の自分になれる場所、校内のセーフティーネット(安全網)の役割も期待できる、とした取り組みについて見解を伺います。

答 よりよい学校図書館づくりに学校図書館指導員が大きく貢献しています。本を通して児童生徒の相談相手となる等、学校図書館を活用した教育の大きな推進役になっており、現段階では、このような取組が適切であると捉えています。

【その他の質問】



- * ふるさと納税について (市民が恩恵を実感できる活用と周知について)
- * がん罹患者への支援について (医療用ウィッグ・乳房補正具の購入補助について)
- * 公民館・体育センターの手洗い場の改善について (水栓ハンドルのレバー式への交換について)

「そよかぜ通信」リニューアルのお知らせ

青と赤の2色刷りを定番に作成してきましたが、次号からはフルカラーでお届けする予定です。お借りしてきた印刷機が使用終了となり、ネット印刷に切り替えます。

